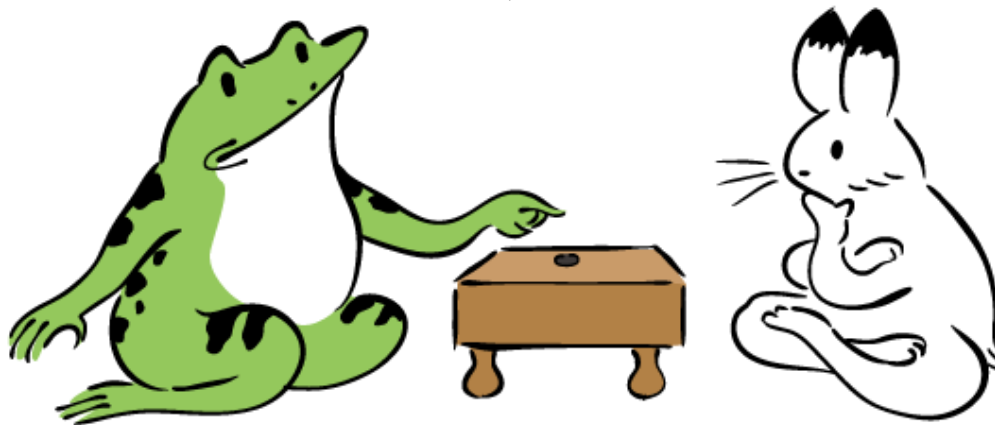


中学生
国語実践クラス

6月25日



授業前に以下のものを準備してください。

筆記用具・このプリント(またはノートや裏紙)・テキスト「ロジカル国語表現」

名前_____

ニュースの内容を簡潔にまとめましょう。

重要だと思った部分

メモ

(重要なこと、思ったこと、音分)

下書きの内容をもとに八〇字以内で要約しましょう。

[illegible]

テーマごとにいろいろな四字熟語を勉強しましょう。ここでは、大きく五つに分けました。一つ一つしっかり覚えましょう。

◆時間に関わりのあるもの

- ☐ 一日千秋……待ち遠しく思う。「いちにちせんしゅう」とも読む。
☐ 一世一代……一生のうち、ただ一度しかない。
☐ 一朝一夕……わずかな時間。
☐ 日進月歩……絶えず進歩する。

例題①

次の意味の四字熟語を、右から選んで書きなさい。

(1) わずかな時間。

(2) 待ち遠しく思う。

(3) 一生のうち、ただ一度しかない。

◆二文字で区切って、意味が成り立つもの

- ☐ 右往左往……あわてふためく。(右に往ったり、左に往ったり)
☐ 自画自賛……自分で自分のことをほめる。(自分の画を、自分で賛美する)
☐ 自給自足……生活に必要なものを自分でととのえる。(自ら供給し、自ら与えたもので満足する)
☐ 自暴自棄……やけになって、なげやりな行動をとる。(自ら暴れて、自らを棄てる)
☐ 自問自答……自ら問いかけて自ら答える。
☐ 弱肉強食……強者が弱者に勝って栄える。(弱いものの肉を、強いものが食べる)
☐ 適材適所……その人にふさわしい役目や仕事を与える。(適した人材を、適した所に)
☐ 半信半疑……信じてよいか迷っている。(半分信じて、半分疑う)

例題②

次の意味の四字熟語を、右から選んで書きなさい。

(1) 自ら問いかけて自ら答える。

(2) 信じてよいか迷っている。

(3) やけになって、なげやりな行動をとる。

◆「さまざま」という意味を表すもの

- ☐ 喜怒哀楽……人間のさまざまな感情。
- ☐ 古今東西……あらゆる時代や場所。いつでもどこでも。
- ☐ 十人十色……考えや好みは人によってそれぞれ違う。
- ☐ 千差万別……さまざまな種類や違い。「せんざまんべつ」とも読む。
- ☐ 千変万化……さまざまに変化すること。
- ☐ 多種多様……種類などがさまざまにある。
- ☐ 老若男女……年齢や性別に関係なく、すべての人々。

例題③

次の意味の四字熟語を、右から選んで書きなさい。

(1) いつでもどこでも。

(2) さまざまに変化すること。

(3) 人間のさまざまな感情。

(4) 年齢や性別に関係なく、すべての人々。

(5) 考えや好みは人によってそれぞれ違う。

◆「よいことがあれば悪いこともある」という意味を表すもの

- ☐ 一進一退……進んだり退いたりする。よくなったり悪くなったりすること。
- ☐ 一長一短……長所もあるが短所もある。
- ◆「最初から最後まで」という意味を表すもの
- ☐ 一部始終……物事の始めから終わりまで。すべて。
- ☐ 首尾一貫……始めから終わりまでつらぬくこと。

例題④

次の意味の四字熟語を、右から選んで書きなさい。

(1) 長所もあるが短所もある。

(2) 物事の始めから終わりまで。

◆事態が変わることを意味するもの

- ☐ 起死回生……よくない状態を立て直す。
- ☐ 急転直下……様子が急に変わって解決に向かう。
- ☐ 臨機応変……その場にに応じて適切な対応をする。

例題⑤

次の意味の四字熟語を、右から選んで書きなさい。

(1) 様子が急に変わって解決に向かう。

練習問題

1

次の意味の四字熟語になるよう、□にあてはまる漢字を書きなさい。また「」にはよみがなを書きなさい。

(1) 自分のことを自分でほめる。

↓自 □ 自 □

(2) 信じてよいか迷っている。

↓半 □ 半 □

(3) 強者が弱者に勝って栄える。

↓肉 □ 食 □

(4) さまざまな種類や違い。

↓差 □ 別 □

(5) さまざまに変化すること。

↓変 □ 化 □

(6) あわてふためく。

↓右 □ 左 □

(7) 種類などがさまざまにある様子。

↓多 □ 多 □

2

次の□にあてはまる漢字を書きなさい。また、後のア〜クから意味を選び、記号で書きなさい。

意味

(1)

臨

□

応

□

□

(2)

死

□

生

□

□

(3)

適

□

適

□

□

(4)

一進

□

□

□

□

(5)

尾

□

貫

□

□

(6)

給

□

足

□

□

(7)

十人

□

□

□

□

(8)

進

□

歩

□

□

ア 進んだり退いたりする
イ その人にふさわしい役目や仕事を与える
ウ 生活に必要なものを自分でととのえる
エ 絶えず進歩する
オ その場に応じて適切な対応をする
カ 考えや好みは人によってそれぞれ違う
キ 始めから終わりまでつらぬくこと
ク よくない状態を立て直す

■ 解説

- (1) 似た漢字の四字熟語に「七転八倒^{しちてんぱうとう}」がある。転げ回るほど苦しいという意味である。この二つは漢字がよく似ているが、意味は全く違うので、注意すること。

3

〈解答例〉

- (1) 彼は、一所懸命に勉強して、弁護士になった。
・プロ野球選手になるため、一所懸命に練習をする。
(2) 会ったばかりなのに、すっかり意気投合した。
・音楽の趣味がとてもしていたので、意気投合した。

4

- (1) ウ (2) オ (3) エ (4) ア (5) イ

■ 解説

- (1) 裁判が平等に行われることを望んでいる、という内容である。よってウが正解。
(2) みんな反対した、という内容である。よってオが正解。
(3) 会場を走り回って、自在に活躍^{かつやく}した、という内容である。よってエが正解。
(4) 普通では思いつかないようなことが起こったので、おどろいたのである。よってアが正解。
(5) 今までに例がないくらい売れた、という意味である。よってイが正解。

5

- (1) ○ (2) × (3) × (4) ○ (5) ×

14

四字熟語編

②

■ 解説

- (2) 「興味深い」とあるので、「味わいもおもしろみもない」という意味の四字熟語ではおかしい。よって×。「意味深長」がふさわしい。
(3) 「いつも派手な服装をしている」とあるので「かざり気がない」という意味の熟語はあてはまらない。よって×。
(5) 試合は「なかなか進まない」のに、「言わなくても気持ち伝わる」という意味ではつじつまが合わない。よって×。ふさわしいのは「一進一退」。

P 54

例題 1

- (1) 一朝一夕 (2) 一日千秋 (3) 一世一代

例題 2

- (1) 自問自答 (2) 半信半疑 (3) 自暴自棄

P 55

例題 3

- (1) 古今東西 (2) 千変万化 (3) 喜怒哀楽 (4) 老若男女

例題 4

- (1) 一長一短 (2) 一部始終

例題 5

- (1) 急転直下

P 56

◇ 練習問題 ◇

1

- (1) 画・賛・じがじさん (2) 信・疑・はんしんはんぎ
(3) 弱・強・じゃくにくきようしよく

2

- (4) 千・万・せんさばんべつ (5) 千・万・せんぺんばんか
(6) 往・往・うおうさおう (7) 種・様・たしゆたよう
(1) 機・変・オ (2) 起・回・ク (3) 材・所・イ
(4) 一退・ア (5) 首・一・キ (6) 自・自・ウ
(7) 十色・カ (8) 日・月・エ